

改憲ストップ 戦争法廃止 19日行動

未来と生活を守るため

富山

富山県の「戦争する国」づくり反対共同行動実行委員会は、富山市のJR富山駅前

で「戦争法発動とアベ改憲は許さない！」とスタンディングアピールをしました。

昼休みの時間帯に約50人が参加。安保廃棄実行委員会、自由法曹団、民主医療機関連合

会、高等学校教職員組合、平和運動センターの各代表が秋の臨時国会に向けて声をあげていこうと呼びかけました。

参院選挙区で野党統一候補としてたたか

った道用悦子さんは、「戦争法の発動を阻止して、ゆくゆくは廃止

し、子どもたちの未来や私たちの生活を守っていきましょう」と訴えました。

- ・9月19日(月祝)
- ・戦争法成立1周年です!!
- ・企画中ですが城跡公園で集会・デモ考えています!!
- ・中央も9月22日(木祝)
- ・代々木公園で集会デモ企画中です

8/22 富山 ガールスカウト稲刈り

滑川、マリ共和国に支援米
アジア・アフリカ支援米の稲刈りは21日、滑川市坪川の農業藤井宗一さん(68)方の水田3・7㍓で行われ、わせ品種「てんたかく」を収穫した。アフリカ・マリ共和国に届ける約210キが来年1月、集荷先の東京に送られる。

食とみどり・水を守る富山県民会議が行い、滑川では15年目。ガールスカウト県連盟第33団(滑川)36団(上市)の約20人と会員らが集い、中松清孝同会議議長のあいさつを受けた。参加者はカマを手に稲を刈り取り、はさに掛けた。

昔の足踏み脱穀機を体験、スイカも味わい、農作業に親しんだ。やなぎはら保育園の幼児も18日に稲を刈った。



昔の脱穀機を体験するガールスカウト
滑川市坪川

食料不足 マリにコメを

8/22 北日本



パン太を探せ!



マリ共和国ってどこにあるか知ってる? アフリカの西の方だよ。紛争があったり、水が少なかったりして食べ物に困っている人が大勢いるんだって。

滑川・上市の女子児童ら 210キ。収穫へ汗

この国へコメを送ろうと21日、滑川市坪川の田んぼで市内や上市町のガールスカウトが稲刈りをしたんだ。食とみどり・水を守る県民会議という団体が毎年、坪川の藤井宗一さん(68)の田んぼで、子どもたちに田植えや稲刈りを体験してもらいながらコメを送っているんだ。15年も続いているよ。



この日は、ガールスカウトの小学生や高校生、保護者、県民会議の会員ら計30人が一生懸命刈ったよ。210キ。収穫できそうだったよ。来年2月ごろ、全国から集まったコメを東京から送るんだ。

マリの子どもたちに、おなかいっぱい食べてもらえたら、うれしいな。

稲を刈るガールスカウト